



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年10月1日(火)
第11号(地域回覧版)
文責:校長 高橋哲也

学校生活で見かけた“うれしい姿”

10月となり、今年度も後半に入りました。(気づけば、前号からずいぶんと日にちがたっていました。すみませんでした。)

学校では、前期の子どもたちのがんばりを通知票で各ご家庭にお伝えしたところです。

ぜひ、ご家庭でも、お子様のがんばりをたくさんほめていただきたいと思います。

そして、「後期は〇〇をがんばりたい!」という気持ちをもてるように、励ましていただければうれしいです。

さて、今年度前半の学校生活をふり返りますと、たくさんの“うれしい姿”が見られました。今回の学校だよりでは、その一端を紹介します。



進化する“あいさつ”の姿

瀬上小の大きな目標が“あいさつ日本一”

この目標に向かって、子どもたちのあいさつは日々バージョンアップしています!

「〇〇先生、おはようございます!」と、相手の名前をつけてあいさつする子
立ち止まり、会釈をしてあいさつをする子(ここに“笑顔”が加わる子もいます!)
校長室前を通るとき、中にいる私に「校長先生、こんにちは!」とあいさつしてくれる子

子どもたちと交わす“あいさつ”からもらっているエネルギーの大きさを、あらためて実感しています。



うれしかったお客様から言葉

学校には、毎日、様々なお客様がお出でになります。先日、ちょうど清掃の時間にお出でになったお客様から、こんな言葉をいただきました。

子どもたちのおそうじ、上手になりましたね。学校がとてもきれいになった感じがします。

とても、とても、うれしい言葉でした。

子どもたちの見ていないところで、学校中の様々なところを掃除している職員がいます。

いつもゴミを拾って歩く職員もいます。

そんな職員の気持ちが、少しずつ子どもたちにも伝わっているのだと感じました。

子どもの“がんばり”に感謝し、ともによろこぶ担任の姿

朝の教室、担任のこんな声が聞こえてきました。

「先生の方を向いてくれてありがとう!」
「漢字練習をがんばった人がこんなにたくさんいて、先生はとってもうれしいです!」
「話の聞き方がとっても上手! 昨日よりも立派になっていてすごいね!」



ささいなことかもしれませんが、子どもたちの“がんばり”を見取って感謝したり、一緒によろこんだりする担任の姿、私にとってうれしい姿です。

この他にも、たくさんの心に残る姿がありました。

担任の誕生日をサプライズで祝う子どもたち、栄養教諭に「昨日の給食、とてもおいしかったです。今日は何ですか?」と笑顔で話す子どもたち、子どもたちの“よさ”は学校中のどこでも見られます。

これからも学級担任を中心に、全職員で子どもたちにかかわり、一人一人の“よさ”をどんどん引き出していきたいと思っています。

